

ようこそ、本校ホームページにお越しくございました。

先日の1学期の終業式で、春の色が「青」、夏の色は(夏真っ盛りの太陽を表して)「朱」と紹介しました。生徒たちにとってこの夏が「朱夏」の如く、それぞれの目標に向けて朱く(熱く)燃える充実の時間であってくれればと願っています。

実質的に自身で時間管理ができるいわゆる夏休みは、南校地にあっては、先月末までの前期補習授業、今月17日からの後期補習授業の関係で、お盆も含めて2週間ほどです。この間に、生徒各自がこれはやったと自信をもって言え、次へと繋がる意義ある日々にして欲しいと思います。

南校地は8月の29日、30日開催の新高祭「文化の部」に向けて各クラスが既に準備を開始しています。今年のテーマは"Create"です。生徒がアイディアを出し合い、創造性あふれる展示やステージ発表になることを期待します。どうぞ、ご家族おそろいでご来校くださいませ。

一方、北校地は9月1日が始業式であるため、自由登校の日が多いですが、生物生産科は飼育する牛、栽培中の花等の世話で毎日生徒が登校しています。生物生産科のほか、工業技術科、総合ビジネス科は検定や資格取得に向けて学校で勉強する姿も見られるほか、3年生は来月始まる就職試験に向け、その準備に余念がありません。

昨日は、南校地でオープンスクールを開催しましたところ、多くの中学生と保護者、引率の先生にご参加いただきました。この場をお借りして心から感謝申し上げます。

派手さはありませんでしたが、本校生徒の主体性が随所に発揮された手作り感あふれる催しとなりました。多くの好意的評価をいただきましたことにもお礼を申し上げます。

「となりの芝生は青く見える」「美しい物は、遠くから眺めたい」という言葉がありますが、物の真髄はやはり中に入って実際に見てみなければ分からないでしょうし、直に話を聞いたり、現地で体験することでしか、味わえないと思います。

先月6日に来年度の岡山県立高等学校入学者選抜の実施大要が発表になりました。このオープンスクールが中学生の皆さんの進路選択の一助となり、本校への入学を希望される道しるべとなることを切に願う次第です。ちなみに、北校地のオープンスクールは8月4日です。多くの方々のご来校をお待ちいたしております。

高校生アスリートにとって目標とする夢舞台がインターハイです。この憧れの大会に陸上競技部、ソフトボール部が出場します。軟式野球部は、東中国大会に出場し、優勝すれば、これまた全国高等学校軟式野球選手権大会に出場できます。

新高祭、東中国大会、全国大会と、日ごろから鍛錬や準備を積み重ねた力と成果が花開く大きな舞台が生徒たちを待っています。苦勞した分、ことを成し遂げた時の喜びはひとしおです。

今年も生徒に取って熱い、あつい夏となることを祈っています。

平成27年8月1日

岡山県立新見高等学校長 石田 均